

災害対応能力を高め有事に備える 山陽小野田市総合防災訓練

SCENE 1



山 陽小野田市総合防災訓練が10月10日、市役所で行われました。今回の訓練は、災害時に起こりうる状況をその場で与えられるブラインド型の図上訓練として実施され、市役所、陸・海上自衛隊、警察署、消防局、社会福祉協議会が訓練に臨みました。

災害情報を整理するコントローラー部から、気象状況や道路の冠水、河川の氾らん、家屋の倒壊などめまぐるしく変化する災害状況が、プレーヤーと呼ばれる各対策部に伝達され、プレーヤーは現地対応や救助等の要請など、その対応・対策を検討しました。

この訓練の結果を精査し、「情報収集・整理・分析」、「意思決定」、「行動」へと迅速に繋がれるよう災害対応能力を高めていくことが求められます。

SCENE 2 竜王山の魅力をアピール ふれあいサンセットフェスティバル

日 中、夕方、夜それぞれに魅力ある表情を見せる竜王山周辺をアピールしようと10月8日、ふれあいサンセットフェスティバルが竜王山公園オートキャンプ場で開催されました。日没の時間に合わせて始まったコンサートでは、沈みゆく夕陽と音楽に、集まった多くの人が酔いしれていました。



SCENE 3

秋の本山地区を散策 竜王山ウォーク

第 12回竜王山ウォークが10月21日に開催され、穏やかな秋晴れの空のもと、きららビーチ焼野を出発し、秋の気配を感じながら竜王山や本山岬などを巡りました。竜王山中腹では羽を休めるアサギマダラに、多くの人が足を止めて見入っていました。

